



# 十小だより

令和8年4月6日  
第1号  
府中市立府中第十小学校

令和8年度も子どもたち一人一人を大切にすることを目指して

校長 草刈 あずさ

令和8年度がスタートしました。教員の入れ替わりもあり、新体制で気持ちも新たに子どもたちを迎えています。自分で考え行動する機会を重視し、一人一人を大切にする学校を目標に職員一致道取り組んでまいります。保護者の皆様に、以下の目標をお示しますので、お読みいただき、ご協力をお願いいたします。

## 目標① 「ご相談ください」学校生活上の不安や悩みへの速やかな対応

- ・いじめの未然防止、早期発見、早期解決、解消後の見守りに組織的に取り組みます。
  - ・登校渋りや長期欠席、教室に入れられないお子さんには、別室で過ごすことのできるサポートルームや、放課後等に登校するオープンデイ、スクールカウンセラーや教員によるカウンセリング、保護者の方向けの茶話会などのフォロー体制を充実させます。
  - ・月1回の心の健康観察以外でも、いつでも子どもたちの相談に乗ります。
- 【お願い】自分も他者も大切にすることを指導を行っています。子どもの養育の第一の責任は保護者にあります。いじめの加害者とならないよう、ご家庭でもお子さんにお話してください。

## 目標② 「みんなで育てていきましょう」スクコミやPTA、青少対との連携

- ・スクール・コミュニティ協議会やPTAを中心とした保護者、青少対との連携を強めていきます。
  - ・子どもたちの放課後の居場所であるけやきッズや学童クラブ、紅葉丘文化センターと連携し、子どもたちの健全な育成に向けた情報共有をしていきます。
- 【お願い】学校でもSNSや生成AIについての指導は行いますので、ご家庭でもルールの確認をお願いします。スマートフォンなどの個人の端末によるSNSトラブルの解決は、家庭間での解決をお願いします。

## 目標③ 「自分で考えることを大切に」自分で学ぶ学習、デジタルの活用の充実

- ・子どもたちが自分で学ぶ力を付けることを重視した授業づくりに取り組んでいきます。
  - ・先生の話や友達の考えを聞けるよう、「人の話を聞く」ことにも力を入れて指導していきます。
  - ・令和8年度から児童用タブレットが新しいものになります。それに伴い、2年生以上の算数ドリルや4年生以上のワークテストをデジタル化します。※
- 【お願い】デジタル化が進む一方で、デジタル漬けも心配されます。家庭でもゲームやスマホ、テレビ以外の読書や会話などの時間を計画的にとるよう、お願いします。
- ※府中市では、私費負担を軽減するために、教材のデジタル化を図っています。